

# DV防止啓発講座

## 精神的DV(モラルハラスメント)を学ぶ

殴る・蹴るといった身体的暴力だけがDVではありません。のしりや、長期間無視するなどの行為は精神的DV(モラルハラスメント)にあたり、身体的な傷が残らないため周囲の人や病院などでも気づかれにくく、また加害者や被害者本人もそれがDVであることに気づいていない場合もあります。身近な問題として精神的DVについて理解し、どう向き合えば良いかを考えてみませんか。

時 5月19日(日) 午後2時～4時 場 男女共同参画推進センター(扇橋3-22-2 パルシテイ江東内) 人 女性30人(申込順) 費 無料 師 西山さつき(NPO法人レジリエンス副代表)

保 1歳6か月～就学前幼児(講座申込時要予約・申込順・保育無料) 締 定員になりしだい

申 4月25日(木) 午前9時から男女共同参画推進センターに電話または窓口で ☎(5683)0341

## 中川船番所資料館

### 収蔵資料展

4/24(水)～6/2(日) ゴールデンウィークイベント 5/3(金・祝)・5/5(日・祝)

「秘蔵の和竿や収蔵品の展示」 当館所蔵の釣具コレクションの中から、珍しい和竿や錦絵などの新しく収蔵したものを中心に展示します。貴重な資料の数々をぜひご覧ください。

時 4月24日(水)～6月2日(日) 午前9時30分～午後5時 (入館は午後4時30分まで※月曜休館、祝日の場合は翌日)

### 収蔵資料展

#### 「秘蔵の和竿や収蔵品の展示」

一部リニューアルした2階展示室の解説を行います。江東区の移り変わりがよくわかります。

時 4月28日(日) 午後1時～ ※いづれも

場 中川船番所資料館(大島9-1-15) 人 どなたでも 費 大人200円、小・中学生50円 (観覧料) 申 当日直接会場へ

「ミュージアムトーク」 一部リニューアルした2階展示室の解説を行います。江東区の移り変わりがよくわかります。

時 4月28日(日) 午後1時～ ※いづれも

場 中川船番所資料館(大島9-1-15) 人 どなたでも 費 大人200円、小・中学生50円 (観覧料) 申 当日直接会場へ

### ゴールデンウィークイベント

#### 「江戸和竿師の出前展」

伝統的な匠の技、江戸和竿製作工程の一部を実演します

時 5月3日(金・祝) 正午～午後4時

場 中川船番所資料館 人 どなたでも 費 大人200円、小・中学生50円 (観覧料) のほか教材費500円

申 4月25日(木) から中川船番所資料館に電話または窓口で ☎(3636)9091



展示される「江戸自慢二十六興洲さき汐干かり」

## 自分をみつめなおす

### 「わたし棚おろしセミナー」 仕事を始めたい女性必見

「仕事をしたい」と考えている女性を対象に、今までの自分のキャリアを見つめなおすセミナーを開催します。新しい一歩を踏み出す前に、自分自身を知る時間を作ります。どのような働き方・チャレンジの仕方が自分に合っているのかを同じ想いの仲間と一緒に考えてみませんか。

時 5月23日・30日(木曜全2回) 午後2時～4時 場 男女共同参画推進センター(扇橋3-22-2 パルシテイ江東内)

人 女性25人(抽選) 費 無料 保 1歳6か月～就学前幼児(講座申込時要予約・定員10人程度・保育無料) 師 小澤佳代

中学生50円(観覧料) 申 当日直接会場へ

「水辺のスケッチ」 中川船番所資料館3階「中川番所」のジオラマと、現在の「中川番所」、川の駅周辺の風景を題材に基本的な色鉛筆スケッチを学びます。船番所の歴史にふれつつ、旧中川の風景を描いてみませんか。

時 5月5日(日・祝) 午前9時30分～午後0時30分 場 中川船番所資料館 人 小学4年以上15人(申込順) 費 大人200円、小・中学生50円(観覧料) のほか教材費500円

申 4月25日(木) から中川船番所資料館に電話または窓口で ☎(3636)9091

5/23(木) 30(木)

## 中学生放送研究会

### 参加グループ募集!

#### 仲間と一緒にオリジナルラジオ番組をつくろう!

中学生が自分たちでラジオ番組を企画・制作し、FM局で放送する「中学生放送研究会」の今年度参加生徒を募集します。中学生放送研究会は、実際のラジオ番組の企画・取材・収録などの経験を通じて、中学生に



女性必見!!

## 石田波郷記念館俳句大会

### ジュニア俳句・はこべら俳句 両受賞作品が決定

3月10日、砂町文化センターで石田波郷記念館「ジュニア俳句大会」と「はこべら俳句大会」の授賞式が行われました。

ジュニア俳句大会 区内の小学生を中心に活発な俳句づくりが行われ、今年度は7、266句の投句がありました。授賞式では、そのうち49人の入賞者に賞状と記念の楯が授与されました。また、選者の下山宏子さん、鈴木しげをさん、

高田正子さんからは、選評と俳句の魅力について小学生にもわかりやすく語られました。

石田波郷記念館 「はこべら」俳句大会 焦土からたくましく立ちあがる下町の情景を句に詠んだ石田波郷。波郷を顕彰する一大イベントである「はこべら」に、今年も806句の投句をいただきました。授賞式では、「はこべら賞」受賞者の杉野諒一さんの



▲中学生放送研究会の収録風景

こともできます。気の合う仲間と一緒に、自分たちだけのオリジナルラジオ番組を制作してみませんか?

【活動日】平日の放課後や休日計3回程度 人 区内の中学校に通学している中学生によるグループ12組(申込順) ※1グループ3～5人程度が目安。学校(公立)・学年・番組テーマは不問。学校をまたがるグループも可 費 無料 内 20分の番組制作体験

申 申込用紙(ホームページから入手可)に必要事項を記入し、ファクスで広報広聴課報道係またはレインボータウンFMへ ※区ホームページからも申し込みできます

問 広報広聴課報道係 ☎(3647)8589 FAX(5634)7538

レインボータウンFM(株) ☎(5857)5671 FAX(5857)5670

### 各賞受賞作品

- 【ジュニア俳句】 江東歳時記賞 読売新聞東京本社後援 藤田茉莉子(有明中2年) **へんしんだわたしをぬいで学びいかい**
- 【はこべら俳句】 杉野諒一 **冬の川割って近づく水上バス**
- 石鎚の山は父の背波郷の忌
- 石田波郷記念館賞 坂井恵美子
- 土石流襲ひし畑の茶の咲けり

凡例 時日時 場場所 集集合 人対象・定員 費費用 内内容 師講師 保一時保育 締締切日 申申込 問問合先 印ホームページ Eメール